

COVID-19後の南アフリカにおける脆弱な女性と若者に対する職業訓練と再訓練



ファクトシート

日本補正予算：2021年3月～2022年3月

予算：118万米ドル

主なパートナー：国際協力機構（JICA）、日本の民間セクター、トヨタ南アフリカ、高等教育・訓練省

目的

このプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）後の経済回復期に求められる職業的スキルの強化により、女性と若者に自動車セクターにおける雇用機会を提供して自信を持たせることを目指します。このプロジェクトでは特に、若者が雇用可能性を向上させるのに生涯にわたって役立つスキルを提供し、プロジェクトの支援を受ける技術教育および職業教育と訓練（TVET）カレッジにおいて柔軟でデジタル学習が可能なシステムの導入をはじめとする能力強化を行い、そして、南アフリカの日系自動車企業をはじめとする民間セクターへの就業機会を提供するTVETカレッジとその卒業生とのつながりを深めます。

プロジェクトの成果

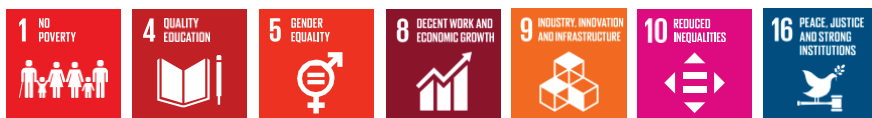
成果1：COVID-19の影響下で自動車セクターにおける脆弱な女性と若者に関する課題や雇用機会を特定するTVETの組織能力を強化すること

成果2：TVETの技術的能力向上により自動車産業における雇用機会を増加させるため、脆弱な女性と若者に対して自動車産業に関するスキルの訓練やスキルアップの強化を図ること

成果3：訓練を受けた女性と若者、民間セクター、教育機関および政策立案者のために、自動車セクターにおける求職者と雇用機会を結びつける持続的なプラットフォームを少なくとも1つ設立すること

SDGsへの貢献

このプロジェクトは、SDGsの目標1、4、5、8、9、10および16に貢献します。



From
the People of Japan

開発課題

COVID-19の世界的大流行は、南アフリカで若者の失業がすでに直面している数多くの困難を増大させました。COVID-19の世界的大流行によりほとんどの学校や大学はソーシャルディスタンスの対策のために休校となって社会的、経済的な代償を払わされており、南アフリカの若者から雇用機会と将来の可能性を奪っています。

南アフリカ経済が再開に向けて動き、COVID-19で崩壊した経済を再建するにあたっては、女性と若者がCOVID-19後の経済で必要とされる職業スキルを身に付け、TVETカレッジによるものをはじめとする職業訓練能力を高める緊急の必要があります。

自動車セクターは様々なスキルレベルの労働者を雇用し、また、南アフリカ経済の再工業化の中心ともなっています。

COVID-19の危機からの経済回復に伴い、自動車産業で必要とされる労働力の需要を満たす種類のスキルが必要となります。